

梅も満開となり、春一番も吹いて春が近づいて来ました。暖かい日も増えて、ムラサキシジミやウラギンシジミなど越冬蝶の観察は楽しいですが、花粉症の身にはつらい季節になりました。皆さんも、体調を崩さないように注意して下さい。(総務幹事：田中和夫)

【2月例会】

日時：平成29年2月21日(火)(第3火曜日) 午後6:30~8:30

場所：立川 こども未来センター、201号室

講演：内田脩太氏「甲虫オモシロ話」

宮川勉氏「細密画について」

(企画幹事：北川朝生)

【今後の例会予定】

3月12日(日)(第2日曜日、立川 アイム、5F 第三学習室)

会員総会 午前9:50~10:50 (受付:9:30~)

講演：奥本大三郎氏、「日本人と虫」 11:00~12:00

40周年記念祝賀会 パレスホテル立川 12:30~15:30

ライブ演奏：Luuka 氏、マジックショー

4月18日(火)(第3火曜日、武蔵野公会堂第1・第2合同会議室)

講演：新津修平氏「日本産ミノガ類研究における最新の知見と今後の展望」

5月16日(火)(第3火曜日、武蔵野公会堂第1・第2合同会議室)

6月13日(火)(第2火曜日、武蔵野公会堂第1・第2合同会議室)

7月11日(火)(第2火曜日、武蔵野公会堂第1・第2合同会議室)

【連絡事項】

1. 「会員総会・40周年記念祝賀会」のお願い

詳細内容は別紙を参照して下さい。総会・記念祝賀会ともに、**出欠を3月3日までに**お知らせ下さい。記念講演や演奏なども有りますので、多くの方の参加をお待ちしています。なお、次期幹事の起案など審議事項が有りますので、欠席される方も**必ず「委任状」**を提出して下さい。お願いします。

2. 「会費納入」のお願い

すでに振込による会費の納入を案内しておりますが、以下に再度ご案内いたします。

・会費：一般会員：4,000円、学生会員：1,000円(高校生以下)

・送金先：ゆうちょ銀行振替口座：00180-0-67713

他銀行からの振込口座

金融機関：9900<ユウチョ>、店番：019<ゼロイチキョウ>

種目：当座、口座番号：0067713、口座名：グループ多摩虫

会費の納入期限は2月末ですが、例年3月以降になってから会費を振り込まれる方がおられます。会計処理に支障をきたすことにもなりますので、計画的なご対応をお願いいたします。

(会計幹事：藤塚弘)

3. 「新入会員の紹介・会員の異動など」:

浅野 正博(アサノ マサヒロ): E-Mail: m-asano@max.hi-ho.ne.jp

住所：〒251-0872 神奈川県藤沢市立石1-4-15

樋田 成人(トヨダ シゲト): E-Mail: s-toyoda@fs.catv.ne.jp

住所：〒153-0064 東京都目黒区下目黒6-12-3

島 美以久 (ハタ ミイク) : E-Mail: hata@hataikai.jp

住所 : 〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-6-3 藤和新宿コープ 906

「住所・アドレスの変更」:

渡辺 力 (ワタナベ ツトム) : 新 E-Mail: mushiyoi@yahoo.co.jp

新住所 : 〒112-0013 東京都文京区音羽 1-8-3-1409

【1月例会 一人一話】

1月17日(火)、武蔵野公会堂で開かれ、30名が出席しました。今月は一人一話でした。

いらっしゃっている方々の年代が次第に上昇していることもあり、前向きなお話もちろんありましたが、ややお疲れが感じられるお話もありました。このことは昆虫採集全般が採集禁止やら保護の徹底やらで、し難くなっているご時世と相俟っているかもしれません。

今の年代の方々が終焉を迎える頃、昆虫採集という趣味も同じ運命かとの懸念もある中、子どもたちに昆虫採集の楽しさを説くことをどういう位置付けで捉えれば良いのか、少々案じます。

例会が終わり、何やらしんみりした空気の流れた瞬間がありました。その後は、まあ酒に力を借りて、勢いを取り戻した面々もありました。
(企画幹事: 北川朝生)

『一人一話』(順不同)

早坂弘次:

2017.3月、メキシコに行きました。蝶の一番少ない時期でしたが、チャイロドクチョウ、ヤシロクジャクタテハなど採れました。

12月に九州温泉三昧の旅に行ってきました。砂風呂や泥風呂を初めて体験。鹿児島県の「いぶすき」の隣、「やまかわ」には駅名の下にツマベニチョウが表示され「幸せの蝶」と紹介していました。今年はエジプトとロシアに行く予定ですがこの歳の私の体力で大丈夫か心配です。

倉地正:

地元のデータ収集中心に活動しています。多摩川の土手で羽村市初記録のホソオチョウを見つけ、コンデジしか持っていませんでしたが、10分以上追いかけて飛翔写真を撮り「月刊むし」の記録・報告に投稿しました。

正月にアメリカから来た娘家族が夏休みにクロアチアへ行くというのを聞いた家内が合流したいと言いだし、蝶の写真が撮れないのでしばらく遠ざかっていた観光旅行に行くことになりそうです。

梅村 三千夫:

昨年大変楽しめた場所として小国のチョウセンアカシジミを紹介したい。

小国では個体数も多く、午後2時頃からの多数の個体が群飛する様はまさに壮観でした。

小国では各所に棲息しているようで、極端な話食樹が数本あればどこでもチョウアカが観察出来た。地権者?のかたも食樹が生えている場所を親切に教えてくれ、撮影に障害はなかった。

小国での発生時期は、会津の三島町のキマルリの走りの時期の前で最盛期(羽化~産卵)だった。

両方の産地を掛け持ちすることも可能。小国にも旅館はあるようだが、新潟県関川村までいけば温泉があり、高級~手軽な宿まで選ぶ事ができるのでお勧め。

羽鳥信義:

大動脈解離で入院以来1年以上経過したにも拘わらず、体調が回復しない。車横付けの採集しか出来ない状態が続いているが、今年は北川さんと岐阜県の真性アサマ探索を予定している。

編集の立場としてのお願いです、蛾の記事が非常に少ないので是非、蛾屋さんの投稿を。

石川光一:

本年もよろしくお祈りします

過去10年間、海外旅行してないので、本年は何とか海外遠征したいので、お誘いがあればうれしいです。ただしヤマトシジミが居るエリアですが。

昨年まで2年かけて鹿児島県下トカラ列島5島を回り、ヤマトシジミの亜種について調査してい

る。今年は残る2島にも行き、自分の眼でも確認してきたいと考えている。

トカラ列島での蝶の採集は、村条例で禁止されているので、採集する場合は許可が必要である。念のため。

会場で本日回覧中の蛭川憲男著「100年の上高地から槍ヶ岳の蝶」今拝見したが、ヤマトシジミが記録されていない。松本市内は普通にるので、上高地入口など少し高標高地での記録もあるはずだと思う。ヒメシジミとの混棲地もあるはず。

大島良美：

2015、2016年秩父ミュージアムパークでのウラギンヒョウモンの調査を行い、2016年のLSJ大会で発表をしておいたが、今年も引き続いて、別な角度で調査を続けたい。

大野和美：

昨年は、ロシアサヤン山脈に採集に出かけ、運良くウスバキの発生地を見つけることが出来、多くのウスバキの飛ぶ姿に感動しました。今年は、昨年同様、時期をづらしてロシアサヤン山脈に行き、時期が変わった蝶相の調査を行います。どの様な蝶に出会えるのか、今から楽しみにしています。

小柴清之：

昨年6月に後期高齢者の仲間入りをしたが、最近とみに体力の衰えを覚え、もう採集行きは無理と思っている。標本作成も卒業し、昨年は1頭も展翅しませんでした。

春野蝶多（斎藤秀昭）：

昨年は今まで採集したことがないキリガを目的に信州に通いましたが、成果はいまいちでした。だんだん運転免許証の返納を家族におしつけられはじめましたので、今年は昨年よりも気を入れて信州に通いたいと思います。

杉山哲三：

今年はゼフの卵が手に入らず、春の飼育ができないので、これから4月迄、他の人に助けて戴いて少しでも飼育の材料を集めたい。御提供戴ける方がおりましたら、卵・幼虫など何でも結構です、声を掛けて下さい。

3~4月は小仏川沿いの野草観察会を4回位計画、ほか八王子市内の小学校の教育支援で川の生きもの調査の手伝い、昆虫少年少女育成のコトに精を出したいと思っています。

仲西周二：

何年来かのテーマ、カバイロシジミの飼育を成功させる。ハンドペアリングを含め、飼育技術を向上させる。子供達に虫の楽しみを残したい為にも。

中村@pata：

正月にゼフ卵孵化した話→MLに書いてある通り。2/26(日)に年初めの「モフ会」開催します！

前川峻：

カナシバリにあった話です。

2度ありまして、1度目は25才位の結婚したての頃でした。2度目は、カザフスタンに行った時です。1度目は徹夜してアパートに戻って来て寝たんですが、女房はその時、働きに出て1人でした。午前10時頃、いきなりカナシバリにあって、その時、足のつま先からずんずんと重さが加わって来たのでドロボーだと思いました。満を期して、おもいきり「このやろう」と言って飛び起きた所、だれもいなかったケース。

2度目は、カザフスタンに行った時、3kmの高地に行く前日に、絶品のシシカバブーとビールで盛り上がったのが悪かったせいか、足が地につかず、日中ずっとむかむかして、高山病状態になりました。帰宅の車の中では、ハキ通しで、ホテルについたとたん寝込んでしまいました。夜9時ごろ起きたときは回復して、カロリーメイトなど食べてまた寝たんですが、2時間位たったとき、

いきなりカナシバリに会いました。その時、隣のベットに同僚が寝ていたんですが、その隣に黒いかたまりがいるのに気づき、やばいと思い「ナムアミダブツ、天国に行ってください」と念じたところ、スカーと消えていなくなった。同時に、カナシバリもとけてほっとしたが、この後、超不思議なことが起こったのです。自分の体の中に、スウーと、あたたかいものが入ってくるのが感じました。これは本当に不思議と自分が感心している次第です。

宮内隆夫：

基本蝶屋だが、去年はほぼアポイ岳とモンゴルに行ったのみ。地元杉並区南部で、蝶からゴキブリまですべての昆虫を対象に写真を撮り同定している。今は2016年分をExcelに落とし込んでいる。結果は、杉並区の自然環境調査に提出する。2005年から少しづつ増やし提出している。今冬はフユシヤクガをまとめ、G多摩虫に投稿できればと思っている。また、立川むしむし同定団に協力していきたい。

森紘一：

去年の成果、日本の蝶の標本3箱を、孫の小学校に寄贈（4校目）。アポイ岳でヒメチャマダラセセリの撮影。モンゴル最西端（バヤンウルギー州）に遠征し、ティアノベニヒカゲを採集。沖縄・西表島・石垣島・与那国島では蝶は少なし。蝶を含むエッセーを作った。

今年の抱負、モンゴルに仲間が行くなら、8回目の遠征をしたい。奄美大島で、アカボンゴマダラに再度会いたい。八重山諸島は、現地の情報をよく聞いて、できれば出掛けたい。

森田佳菜：

去年から蜘蛛にハマりました。今年は蟻の観察もしつつ、ヒゲナガツヤグモ・カタオカハエトリ・ヨダンハエトリの蜘蛛の生態写真を撮ることが目標です。

山田成明：

この年になると、蝶を採るのは楽しいのだが、その後の処理、展翅・ラベル付け・整理が面倒になってきた。でもまだまだ採りたいので、できるだけ自分として新産地へ行って採集したい。ヒメギフ・クモツキ・アサマをやるつもり。また、7年くらい通っているボルネオ。今年も相棒が行くと言ってきたら行くつもり。すでに、13回行っているので、ある程度の種類が揃った。時間のある時に、記録をまとめなければならないと思っている。

二次会の風景（1月例会）



グループ多摩虫 会員各位

総会・40周年記念祝賀会のご案内

このたび、会則に従い下記により総会、および40周年記念祝賀会を開催致します。

今回の総会では、次期幹事の選任および2016年度活動報告や2017年度活動計画案の審議を行います。また、奥本大三郎氏の記念講演も有りますので、是非ご出席下さいますよう、ご案内申し上げます。

なお、当日ご出席が出来ず、代理人をもって議決権を行使される場合は、添付の委任状に必要事項をご記入、ご署名のうえ、3月3日（金）までに到着するよう郵送またはE-Mailにて返送して下さいようお願い致します。（E-Mail宛先：NAB02155@nifty.com 田中和夫）

【会員総会】

1. 日時 : 平成28年3月12日（日） 午前9:50～10:50 （受付、9:30より）
2. 場所 : 立川市女性総合センター「アイム」5F 第3会議室
(東京都立川市曙町2-36-2 Tel. 042-528-6801)
3. 議事 : 1) 報告事項
2016年度活動報告
2) 審議事項
第1号議案 40周年記念事業プロジェクト発足の件
第2号議案 次期幹事の起案
第3号議案 遠方幹事に対する交通費の一部負担の件
第4号議案 2017年度活動計画案
活動方針、行事計画、育成企画活動計画、
会誌発行計画、IT関係計画、会計予算
3) 表彰 皆勤賞
4) 新入会員紹介
5) 退任幹事挨拶
6) その他、連絡事項

*欠席される場合には、必ず委任状の送付をお願い致します。

【記念講演】 午前11:00～12:00 （場所：同上）

奥本 大三郎氏 「日本人と虫」

【40周年記念祝賀会】

総会終了後、下記にて祝賀会を行います。

1. 日時 : 平成29年3月12日（日） 12:30～15:30
2. 場所 : パレスホテル立川3階こぶしの間（立川市曙町2-40-15, Tel. 045-527-1111）
3. 会費 : 一人@7,000円、（20歳未満の方は@5,000円と致します）

シンガーソングライター Luuka 氏のライブ、マジックショーなどもありますので、

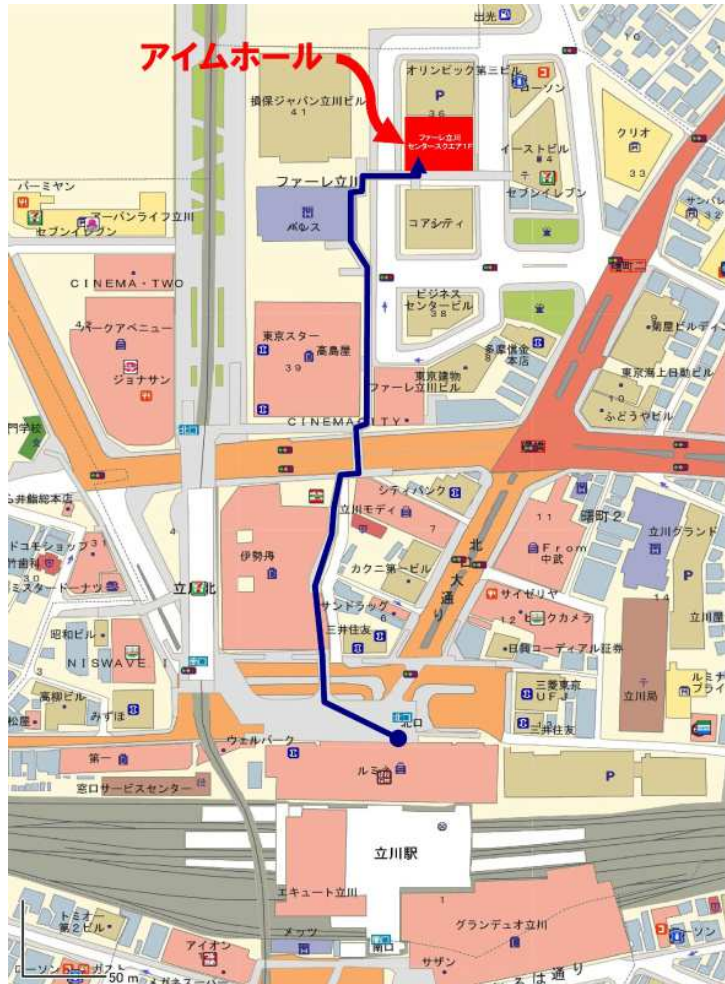
奮って参加下さるようお願い致します。

以上

<総会および懇親会会場案内図>

立川市女性総合センター「アイム」
 5F 第3会議室
 (東京都立川市曙町2-36-2
 Tel. 042-528-6801)

パレスホテル立川
 3階 こぶしの間
 (立川市曙町2-40-15,
 Tel. 045-527-1111)



グループ多摩虫代表殿

グループ多摩虫代表殿

委任状

出欠の連絡

総会の議決は

私は総会に

1. 氏
2. 議場の採決

1. 出席
2. 欠席 します。

に委ねますので、

40周年記念祝賀会に

よろしく願いいたします。

1. 出席
2. 欠席 します。

年 月 日

年 月 日

会員氏名：

会員氏名：

通信欄：

よろしく願いいたします。